

質問回答

2015年9月30日

「チュニジア国品質/生産性向上プロジェクト（フェーズ ）」

（公示日：2015年9月16日 / 公示番号：150767）について、業務指示書に関する質問と回答は以下のとおりです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1	第9 プロポーザルの評価 2 評価結果の通知	指示書では「2015年10月22日までにプロポーザルを特定」との記載があるが、プロポーザル締切日が10月21日、プレゼンテーションが10月27日に予定されているところ、11月初旬頃と考えてよろしいでしょうか。	評価結果の通知につきましては、11月上旬を予定しております。
2	第9 プロポーザルの評価 1 プロポーザルの評価基準 (2)評価対象とする業務従事者の予定人月数	指示書では、「27.00M/M」と記載があるが、総M/M想定101.2に比して、少ない印象を受けますが、そのまま問題ないでしょうか。	27.00M/Mは1年次契約分の想定MMです。4年間業務従事者の予定人月は以下のとおりです。 組織強化 現地 15MM 国内 4.5MM 合計 19.5MM 品質・生産性向上(上級) 現地 20MM 国内 0MM 合計 20MM 品質・生産性向上(基礎) 現地 21MM 国内 0MM 合計 21MM 想定総MM 101.2は変わりありません。
3	5 実施方針及び留意事項 (3)C/Psの育成及びトレーナー育成	指示書の文中においては、TOTの受講者はQ/PI活動を普及するためにC/Psによって育成されるUGPQ、CETIME、CETTEX、CTCのコンサルタントであるトレーナーとされています。他方、6頁にある本プロジェクトの実施体制図においては、	ご理解のとおりです。TOT対象者はUTPQ、CETIME、CETTEX、CTCのコンサルタントとなります。高等教育機関等に対しては連携セミナー等を実施することを考えております。

		「TOT to Higher Education and other technical Centers」との記載があります。本プロジェクトにおける TOT の対象者 (= 受講者) はあくまでも前者と考えてよろしいでしょうか。	
4	6 業務の内容 (3)カウンターパート研修	カウンターパート研修の実施回数はプロジェクト期間中に合計 4 回(各 2 週間程度・本邦、第三国は目的にあわせて提案)という理解でよろしいでしょうか。	その通りです。
5	6 業務の内容 第 1 期 (3)カウンターパート研修(知見共有セミナー)	エチオピアで開催予定の左記セミナーへのカウンターパート及び日本人専門家の旅費、宿泊費については見積もりに計上してよろしいでしょうか。	見積りに計上してください。
6	6 業務の内容 第 2 期 (8)TOT 研修の実施	指示書には「第 2 期期間中に 1 回 2 か月程度の研修を計 7 回程度実施することを想定」とあるが、TOT 受講者であるトレーナーは、このうちの 1 回のみを受講することが求められるという想定でしょうか。また、TOT の回数・日数は当方から別途提案してもよろしいでしょうか。	TOT の受講者であるトレーナーは原則 1 回の受講を想定していますが、レベル・内容を変えて実施する場合は複数回受講することも可能です。TOT の回数・日数について、受注者からの提案も可能です。
7	7 成果品等	各種報告書について、チュニジアの公用語である仏語での製作は想定されていないと考えてよろしいでしょうか。また、仏語での製作を想定する場合、日本語から仏語への翻訳費用を見積もりに計上してもよろしいでしょうか。	報告書は和文及び仏語で作成ください。指示書で英文となっていますが、仏語の誤りです。仏語への翻訳費用は見積りに計上可能です。

以上